



北海道養護教員会  
たより 第2号  
発行 R4.12.15

## 支部長研修会（書面開催）を終えて

会長 萬徳 雅美

本格的な冬を迎え、会員の皆様におかれましては、日常の執務にお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。

過日、第2回支部長研修会を書面にて開催いたしました。コロナ禍になってから支部長研修会は書面での開催が続いております。今回は会同での開催を計画し準備を進めておりましたが、11月に入ってから新型コロナウイルス感染症が急速に拡大したため、書面開催へと切替えました。本部からは「研究大会における研究集録の発行について」「HP管理規則について」の2つについて新たに提案をさせていただきました。各支部から御意見をいただき、改めて総会で提案し御審議していただく予定です。

研究大会引継ぎ会は予定通り開催しました。第52回・第53回・第54回大会実行委員会から関係者が集まり、感染対策を講じながら実施いたしました。第52回大会が得た知見や研究大会に対する思いが、第53回・第54回大会の実行委員会に引き継がれ、充実した時間となりました。

第52回大会の研究集録がお手元に届いている頃と思います。講演・講座の動画配信が間もなく始まりますが、配信は期間限定ですのでお忘れなく御視聴ください。今大会も会同での開催とはなりませんでしたが、全道の会員が共に学ぶことのできる研究大会です。研究集録と動画配信で、皆様の学びが深まりますことを願っています。

令和4年も残すところ2週間となりました。会員の皆様がお健やかに、よい年を迎えられますようお祈りいたします。

## 第2回支部長研修会について

11月19日（土）に予定しておりました第2回支部長研修会は、新型コロナウイルス感染拡大のため、今年度も書面での開催とさせていただきました。

### 議事

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| (1) 令和4年度業務経過報告         | (6) 研究大会における研究集録の発行について |
| (2) 第52回北海道養護教員研究大会について | (7) ホームページ管理規則について      |
| (3) 第53回北海道養護教員研究大会について | (8) 令和4年度総会について         |
| (4) 第54回北海道養護教員研究大会について | (9) 次年度本部担当支部について       |
| (5) 研究大会にかかわる申合せ事項について  |                         |

今回、新たに2つの提案をさせていただきました。議事(6):研究大会において、これまで「研究集録」と「報告集」の2冊発行していたものを、「研究集録」1冊にするという提案です。議事(7):HPの活用について、第1回支部長研修会において「HP管理規則を定めた上で、HPの適正な運営について検討したい」と回答させていただきましたことから、HP管理規則案を作成しました。

これらの提案について各支部から御意見をいただき、改めて総会で提案し御審議いただく予定です。

## 報告及び連絡事項

- (1) 会費納入状況 (5) その他 ・執務手帳の斡旋について  
(2) たよりと会誌について ・校種別会員数について  
(3) 研究大会反省記録について ○ 支部交流資料「各支部講演会講師紹介」  
(4) 各支部研究テーマについて

会費については、会同が難しい中にもかかわらず、今年度も全支部完納していただきました。御協力くださったことに感謝申し上げます。領収書は郵送いたしますので御確認ください。ブロックごとに送金していただいた支部はブロックごとの領収書になっております。現在の会員数は1,241名、納入金額は1,241,000円となります。

研究大会の反省については、主に動画配信についての御意見を伺う内容となっております。支部の意見としてまとめ、2月17日(金)までにデータにて御返送くださいますようお願いいたします。

## 第52回北海道養護教員研究大会 進捗状況

第52回北海道養護教員研究大会実行委員長 桃井 直美

第52回北海道養護教員研究大会の会場開催の断念を決定させていただいて約9カ月が経過しました。これまで会員の皆様の温かい励ましと御協力の中、研究大会の準備を進めてまいりました。

このほど研究集録が完成し、そろそろお手元に届く頃かと思えます。研究発表では、十勝支部・後志支部・オホーツク支部・宗谷支部・札幌小中支部の発表を掲載しております。各支部の思いが伝わる大変充実した内容となっております。助言者の皆様から励みになる貴重なメッセージも掲載しております。

動画につきましては、令和4年(2022年)12月24日(土)～令和5年(2023年)1月20日(金)まで、特別講演1本と講座2本をオンデマンド配信する予定です。研究集録をお手元に御準備の上、御覧ください。動画配信の詳しい内容は、広報「そら」のNo.3及び「公開用動画一覧」を御参照ください。

今回配信させていただく動画の作成業務を進めていた夏休み前、特別講演講師の野井真吾先生から、「是非会場開催と同じ熱量で講演させていただきたい!」という大変有難いお申し出をいただきました。役員一同感銘し、急遽、当初会場開催予定日であった令和4年7月29日、開催予定会場であったホテルライフオート札幌と日体大の野井研究室をzoomでつなぎ、実行委員がライブ受講させていただく形で撮影いたしました。また、白坂先生は直接会場にお越しただいて、御講演された様子を大会実行委員が撮影しております。講師の皆様から、私たちに勇気づけ、子どもの笑顔と未来を護る熱いメッセージをいただきました。人と人が直接交わす言葉の力、思いを届け受けとる人と人との繋がりのかけがえのなさをあらためて感じました。折しも、その夜は会場前で3年ぶりに豊平川の花火大会が開催される日でした。撮影終了後、仲間と夜空に輝く大輪の華を眺めながら、お世話になった多くの皆様への感謝の思いに目が熱くなりました。是非多くの会員の皆様の学びが深まりますことを願っております。

## 第53回北海道養護教員研究大会

- |        |   |
|--------|---|
| 1 主 管  | 北海道養護教員会 渡島支部 檜山支部                                      |
| 2 日 程  | 令和5年7月28日(金) 午後から半日                                     |
| 3 会 場  | はこだて 湯の川温泉 花びしホテル                                       |
| 4 研究主題 | 『21世紀を担う児童生徒の健やかな心身の発達をめざして』<br>～これからの養護教諭の職務はいかにあるべきか～ |
| 5 内 容  | ・特別講演 ・講 座…3講座同時開催予定<br>・分科会…研究発表内容を研究集録に掲載             |

## 第40回北海道思春期研究会参加報告

事務局長 堂腰 律子

令和4年6月26日、第40回北海道思春期研究会がWebにて開催されました。

教育講演は、道立旭川子ども総合療育センター院長 田中 肇氏により「神経発達症と睡眠～生活問題から見た家族支援について～」と題して行われました。神経発達症(発達障害)のうち自閉スペクトラム症(ASD)の50～80%、注意欠如・多動症(ADHD)の25～50%が何らかの睡眠障害を合併しています。睡眠問題へのアプローチとして、①環境整備、特に光の環境(朝の光は睡眠相を前進させ、夜の光は睡眠相を後退させる) ②昼間の活動性の向上(コロナ禍で体を動かすことが減った子どもが70～80%、外遊びの時間は平均30分弱短縮) ③午睡は時間帯と長さに配慮 ④メディアへの対応(ゲーム・スマホとの付き合い方)の4点について説明されました。そして、神経発達症と睡眠障害は密接な関係にあり、神経発達症の子どもは、睡眠・覚醒のリズムを整えて夜よく眠れるようにすると日中の行動や注意力も改善していくという結果も示され、最後に「寝る子の脳と心は育つ」とまとめられました。

特別講演は、横浜市立大学附属市民総合医療センター病院長 榊原 秀也氏による「思春期を科学する」でした。前半は、プレコンセプションケアにおける思春期の意義について話されました。プレコンセプションケアとは「妊娠前の健康管理」という意味で、WHOは2012年に「妊娠前の女性とカップルに医学的・行動学的・社会的な保健介入を行うこと」と定義しています。後半は、原発性無月経の原因疾患の一つであるターナー症候群に対する不妊治療について述べられました。

このほか、「思春期女子の月経に関する諸問題」「思春期の居場所づくりとセルフケア」「多様な生き方を支える性教育」の3つの講演を聴くことができ、3時間弱の研究会でしたが非常に充実した時間となりました。

## 北海道学校歯科保健研究大会 参加報告

事務局広報係 池上 佳那

令和4年10月28日に第42回北海道学校歯科保健研究大会に参加しました。今回は、株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテイメント事業統括本部 コーポレート&ファシリティ統括部コーポレート部長 佐藤 拓氏と、北海道歯科医師会副会長であり、スポーツデンティストの資格を持つ 西 隆一氏による講演及びディスカッションが行われました。

歯は、①食べ物を噛み砕く ②発音を助ける ③顔の形を整え、美しい表情をつくる等の役割があります。「噛むこと」により上下の噛み合わせが良いと「重心、姿勢の安定効果」も期待されます。噛み合わせの面積が広い人は体の動揺が少なく、特に奥歯をしっかり噛むことによって重心のぶれを防ぐことができます。そこで、上下の歯の接触面積を拡大させるマウスピース(マウスガード)を使用することは、外傷を予防する以上の意義があることがわかります。北海道日本ハムファイターズの選手でも、近藤健介選手、吉田輝星選手らが歯に力が入るプレー中にマウスピースを使用することで、野球のパフォーマンスの向上を図っています。ファイターズ OB 選手の中には、筋肉トレーニング時の外傷予防、肩こり防止や軽減のためにマウスピースを使用されている方もいるということでした。

また、北海道日本ハムファイターズでは2軍の選手に栄養指導を行うなど、健康維持の三大要素と言われている栄養・休養・運動の面から選手の健康づくりを進めていく工夫をされています。健康な身体機能を維持するためには、食べる機能の維持が重要になります。しっかり物を噛める状態の健康な歯をもつことで、十分な栄養を摂取でき、噛み合わせのバランスが保たれているからこそ十分なパフォーマンスが発揮されると述べられていました。野球に限らず、またスポーツに限らず、健康な身体は健康な歯からつくられるということ、今回の研究会で改めて考えることができました。

## おめでとうございます

### 令和4年度北海道学校保健功労者表彰受賞者

尾形 美津子 先生(札幌市立向陵中学校)

この表彰は、本道の学校保健の振興に功労のあった学校医・学校歯科医・学校薬剤師・教職員などの学校保健関係者及び団体を北海道学校保健会が表彰して、その功労に報いるものです。

今年度は、学校医50名、学校歯科医33名、学校薬剤師10名、教職員2名の計95名の方々が受賞の栄誉に輝きました。

### 令和4年度 北海道養護教員会総会の御案内

〔日時〕 令和5年2月18日(土) 13:30~15:30

〔場所〕 札幌エルプラザ 4階中研修室 (札幌市北区北8条西3丁目)

- 〔議事〕
- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| ○令和4年度事業・業務報告        | ○令和4年度中間決算報告    |
| ○令和5年度事業・業務計画        | ○令和5年度予算案       |
| ○第53回北海道養護教員研究大会について | ○ホームページ管理規則について |
| ○研究大会における研究集録の発行について | ○令和5年度役員選出について  |
| ○その他                 |                 |

※ 総会は会則15条により、支部の会員数に比例して選出された評議員により構成されます。評議員は、会員50名につき1名、そのうち1名は支部長が兼ねることとなっております。

※ 評議員の方々には、1月中に開催案内及び議案書を送付します。

### 《お知らせ》

#### 執務手帳（札幌市養護教員会編）の斡旋について

\*価格 1,760円(本体1,600円+税)

\*仕様 B5版(ビニールカバーは付きません。)

\*申込先 (株)北海教育評論社 〒065-0041 札幌市東区本町1条1丁目1-11

TEL 011-785-3231 FAX 011-785-3731

\*申込方法 学校名、住所、氏名、公費・私費の別を記入の上、FAXでお申し込みください。

\*申込締切 令和5年1月27日(金) 期日厳守でお願いします。

※納期は、2月上旬になります。

※お支払いは、振込用紙にて3月上旬までに納めてください。なお、令和4年1月17日からのゆうちょ銀行の手数料変更により、窓口及びATMでの払込みサービスを現金で利用するときには1件ごとに110円が加算されます。加算料金については自己負担となります。

※個人情報に記載するページの取扱いには、十分御配慮ください。